

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株) ニチイ学館	法人・事業所 の特徴	その方の暮らし、生活を支援する在宅系介護サービス（居宅支援事業所・訪問介護事業所）、居住系介護サービス（小規模型居宅介護・グループホーム）のトータルサービスを展開しております。その中でも小規模多機能型居宅介護の特性として、通所・宿泊・訪問サービス柔軟なサービスを心がけ、在宅生活の支援はもちろん御家族様の心身の負担軽減、急な宿泊、施設入居までのサポートを行っております。地域のボランティアの方の受け入れ、畑にて家庭菜園、地域との関わりを常に持ち、共同しながらサービス提供に努めています。
代表者	代表取締役社長 森 信介		
事業所名	ニチイケアセンター苫小牧		
管理者	近藤 香寿美		
実施日	令和 6 年 3 月 15 日		
報告日	令和 6 年 3 月 21 日		

実施日の 出席者	苫小牧市職員	地域包括支援 センター職員	町内会役員	民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計
	1 人	1 人	3 人	1 人	2 人	2 人	14 人	24 人

前回の目標	取り組み内容
仕事や家庭・育児や家族介護等と両立しながら働ける協力体制を作り、働き甲斐のある職場環境作りを行う	①既存の職員が、知人、友人に対し自分で働く職場の魅力を伝え、仲間を紹介し入社された。 ②人間関係に悩まずに働き易く、しっかりと休日取得出来るような勤務体制のシフト作成を心がけ、ストレスをためずに働ける環境を考慮をした。 ③家族等の介護休暇取得、保育園等の休園や学校の休校に伴う休み対応、全職員有休5日以上、夏季休暇3日、毎月シフト作成前に休みの希望休を導入継続し対応した。
津波・地震際を伴う訓練、全職員が防火時に慌てず、混乱することなく行動出来るようにする。町内会、地域での災害訓練にも参加し、慌てずに行動できる。	①年2回の通常防火訓練及び災害訓練を（5月・11月）＋1月の3回実施と職員研修の3回実施。 ②全職員が防火訓練の研修は受講したが、全職員が訓練実施を行うことができなかった。 ③光洋町の地域の災害訓練に職員2名、サービス利用者3名、計5名参加し、地域との連携を図った。
感染症や緊急時の研修を継続し、混乱することなく全職員が把握して行動できるようにする。	①緊急時の対応の研修を実施した。 ②感染症の研修においては外部団体の研修会に看護師が参加（ハイブリット研修）及び伝達研修、感染症のBCPにおける机上研修、シュミレーション研修を計4回実施した。
本人・御家族の思いを汲み取りながら、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう、小規模多機能型の特性を生かしたサービス提供を行う	①自宅での生活が継続できるよう分析・提案、サポートを行い、ご本人、御家族を支えられるように柔軟なサービス対応の継続した。 ②その方が住んでおられる地域の地域包括支援センター、地域の方々との連携を図り、御本人の支援、御家族のサポートも心がけ継続支援した。
今回の目標	
【職場環境の整備】チームワークを円滑に行い、明るく楽しい雰囲気・安心して働ける職場づくりを全職員で取り組む	①気兼ねなく話し合える関係性・情報共有を行う。 ②相手の不足部分ばかりが目に行きがちだが、お互いに良いところを見つけ、認め合う。 ③5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）3M（ムリ・ムダ・ムラ）を各自意識して行動する。 ④家族等の介護休暇取得・産休・育児休暇取得・保育園等の休園や学校の休校に伴う柔軟な勤務の対応、全職員が有休5日以上取得、夏季休暇や毎月のシフト作成時の希望休調整等、働きやすい環境を継続
【地域交流】地域の行事への参加や外部団体（ボランティア・保育園・学校等）との交流再開・活性を図る	①地域への行事や交流等恵積極的に参加する。（再開する） ②時施設内の行事や日々の活動の中に外部団体を取り組み協力を得ながら、交流の活性を図る
【災害時の対応継続】津波・地震を伴う訓練、全職員が災害時に慌てず、混乱することなく行動できるようにする。町内会、地域の災害訓練に参加し災害時は慌てずに行動できるようにする。	①BCPの計画策定を行い全職員が把握する。 ②年2回以上の防火訓練の実施と職員研修の実施継続。 ③全職員が防火訓練を実施・参加出来るように計画する。 ④地域の災害訓練に参加し、地域との連携の継続。
【感染症・緊急時対応継続】日頃より研修を継続し、混乱することなく全職員が把握し行動できるようにする。	①BCPの計画策定と全職員が把握する。緊急時の対応の研修と整備を行い、全職員把握に努める。 ②緊急時の対応の研修と整備を行い、全職員把握に努める。 ③日々、感染症の研修を継続しながら、予防に努め、全職員が慌てることなく、迅速に対応できるようにする。

【設問の評価について】

○：はい

×：いいえ

△：わからない

【地域かかわりシート評価結果】

設問			評価	意見等
自己評価の確認	1	事業所自己評価は、スタッフの意見を反映し実施されているか。	○	・ミーティングや日々のケアの際に職員間で意見交換ができ、反映されていると思います。
	2	前回の改善目標に対して、具体的な取組みが行われていたか。	○	・取り組み内容の説明を受けました。 ・改善点1つ1つに対して見直しや出来なかったこと等においても報告があり、今後の改善、取り組みに繋がられる。
	3	今回の自己評価に対する改善目標が1つ以上立てられているか。 (改善目標の内容について事業所から説明があったか。また、改善目標がない場合は自己評価内容と比べてそれが妥当であるか。)	○	・目標の継続も含め、1つ以上の設定がされている。
事業所の様子	4	事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれているか。 (不快な臭い等はないか)	○	・いつもきれいにされており、快適に過ごせる環境が保たれている。 ・2ヶ月に1回の訪問だが問題になることが見当たらない
	5	事業所内は居心地のよい空間になるよう工夫されているか。 (明るさ、装飾、生活音等に配慮がされているか。)	○	・明るすぎず、居心地がいい空間が作られている。
	6	事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (外観的工夫、内部での応対等が適切であるか。)	○	・どこの玄関から入っていいか迷いそうですが、訪問しやすい雰囲気です。
連携・共同	7	運営推進会議では、事業所の取組みが解りやすく説明されているか。 (資料等はわかりやすいものになっているか。)	○	・資料も含め、説明もわかりやすく日々の様子も伝わります。 ・事業所から発行されている『マルチサービス通信』は非常に見やすく、たくさんの写真を取り入れ且つ短評についてもわかりやすくGOOD!!
	8	運営推進会議で出た意見等を改善につなげているか。	○	・意見なども反映させ、次の会議時には改善点も含め説明がある。 ・いつも改善の方向に考え、努力していることが強く感じます。
	8	事業所の防火訓練に参加したことがあるか。 または防災訓練について報告を受けた事があるか	○	・意見なども反映させ、次の会議時には改善点も含め説明がある。 ・いつも改善の方向に考えてくださっているように思います。 ・近隣のご家庭にも案内配布されてはどうか？
	9	事業所は地域の防火訓練に参加・参画しているか	○	・民生委員の方々と相談されてはどうか？ ・避難訓練年2回実施、火の元を変えたり工夫し行っている。 ・町内の津波想定訓練にも車いすの利用者、職員とともに参加している。
	10	事業所のスタッフ及び利用者は、地域の行事やイベントに参加しているか。または、参加状況について報告等を受けたことがあるか。	○	・運営推進会議で確認 ・少しずつ行事ごととも再開されてきている中で、町内会の盆踊りや、果物狩りに参加されている。 ・子供盆踊りやごみ拾いに参加されている ・地域の高校にも出向き関係性を作っている。
	11	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所は関わっているか。	○	・運営推進会議で確認 ・災害時に受け入れたり、積極的に関わっていると思います。
	12	事業所に対する意見や要望等を伝えやすい関係が構築されているか。	○	・日頃より話しやすい関係性が作れるようコミュニケーションを取られている

【その他意見等】

・事業所の自己評価が厳しめにされている印象でした。自己評価後だからか今までよりイベントや飾り付け等にも力が入っているように感じました。新人職員の意見も取り入れているとのことでした。発言しやすい環境であり、やりがいにも繋がっていると思います。それが人材確保に繋がっていると思いますので、引き続き行っていただきたいです。

・2024年度のニチイ祭りは是非やりましょう!!当日の通所者・入居者の満面の笑顔を見たらやらざる得ない!!